

# 緑風だより

第84号 令和3年3月

発行 障害者支援施設 神奈川県立さがみ緑風園

〒252 - 0328 相模原市南区麻溝台2 - 4 - 18

TEL042 - 766 - 2255 URL [www.pref.kanagawa.jp/cnt/f488/](http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f488/)



## 人権擁護・虐待防止の取組 生活支援部長 阿部 司

さがみ緑風園は多くの皆様に支えられ、安全に安心して暮らせる場所として、54年目（移転後約18年）を迎えています。しかしこの1年以上は、新型コロナウイルス感染症により当園にとっても未曾有の日々で、ご利用者様、ご家族様等にさまざまなご不便やご辛抱をお願いしています。

その新型コロナ禍ゆえの感染経路の遮断の制約の中で、人権擁護・虐待防止委員会が中心となり取組んでいる事業等をいくつかご紹介します。

まず一つ目は職員研修等での啓発です。特色は生活支援部職員必修で、グループで意見交換し認識を深めます。

二つ目は身体拘束廃止に向けた取組です。昨年3月、「廃止」が最終目的ではなく、個別ケアを重視したサービス提供の質の向上をめざす「身体拘束適正化指針」を作成しました。

三つ目は「施設サービス自己評価」でご利用者様、ご家族様等からご評価いただき、また「虐待の芽チェックリスト」で生活支援部職員の課題を抽出します。

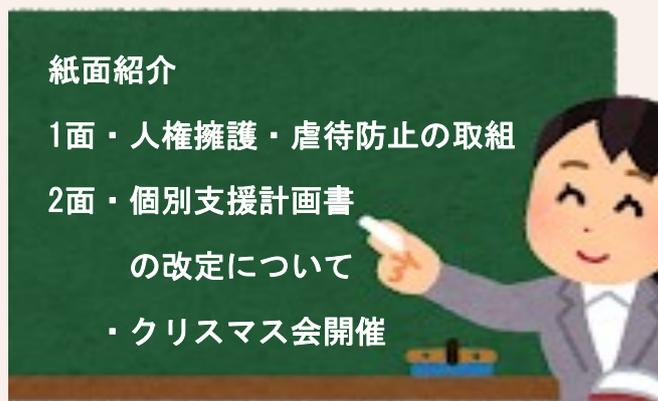
その他、期間で定める「人権関連重点目標」、「虐待防止マニュアル」「利用者の人権に関するマニュアル」等で人権意識の向上に努めています。更に新たな取組「R2プラン」と称し、生活第二課長と3人のホーム長が設定したテーマは、「業務負担やストレスの軽減」、「個別支援計画に沿った支援」、「グレーゾーンに着目」、「知識を深める／チームワークを考える」等、多岐にわたり、大切なことばかりです。来年度に向けても心掛けていきたいと思えます。



2月上旬～3月上旬 園玄関に展示

### 紙面紹介

- 1面・人権擁護・虐待防止の取組
- 2面・個別支援計画書の改定について
- ・クリスマス会開催



障害のある方がサービスを利用する場合、事業者と対等な関係に基づいて契約を締結し、サービスの内容や個別支援計画書の説明を受け、双方の意思が合致したところでサービスの提供が始まります。この個別支援計画書は、緑風園における支援の羅針盤となる文書であり、法的にも作成が義務付けられています。



今年度、緑風園では、より質の高い個別支援を実現するため、個別支援拡充プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトでは、①ご本人の希望や強みに着目した目標を立てる、②利用者の人柄・性格・才能等を掘り下げて理解する、③園内各セクションの担当者間で議論を深める仕組みを作る等について検討を重ね、個別支援計画書の見直しを図りました。

新たな個別支援計画書を、実効性が高く充実したものとするためには、ご本人やご家族等との対話が欠かせませんので、積極的にご意見やご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。

**全集中で開催！！クリスマス・イベント2020♪♪**



**地域支援課 丸山 絵美子**

今年は大きな行事が全て中止、そのため園内でアイデアを募ってクリスマス週間にイベントを行いました。某アミューズメントパークばりのイルミネーションが煌めく中、職員による渾身の手作りゲームやバンドライブ等、瞬く間の3日間でした。ゲーム装置に夢中になったり、ライブと一緒に楽器を奏でたりと皆様それぞれ楽しんでいらっしゃいました。サンタも驚く、いやコロナを吹き飛ばすかのような笑顔の弾けるイベントとなりました。



よく狙ってください。



次年度は、多くのイベントが行えますように。

